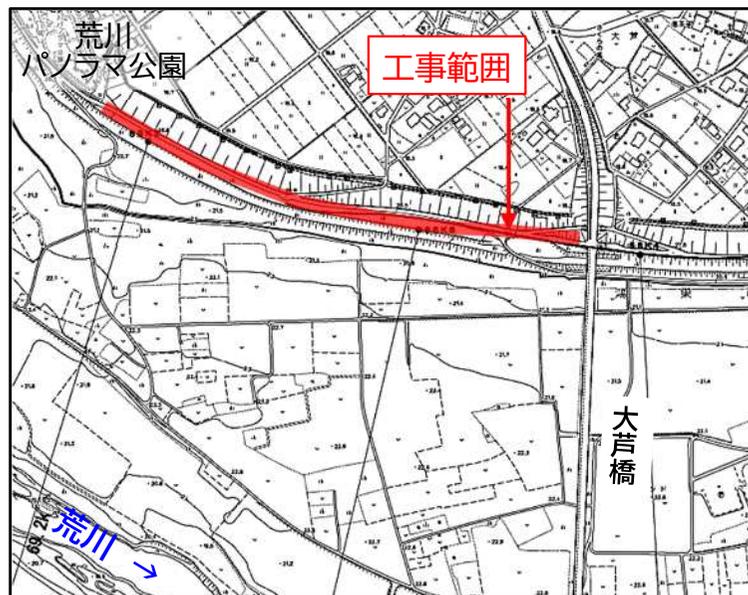


斜め写真

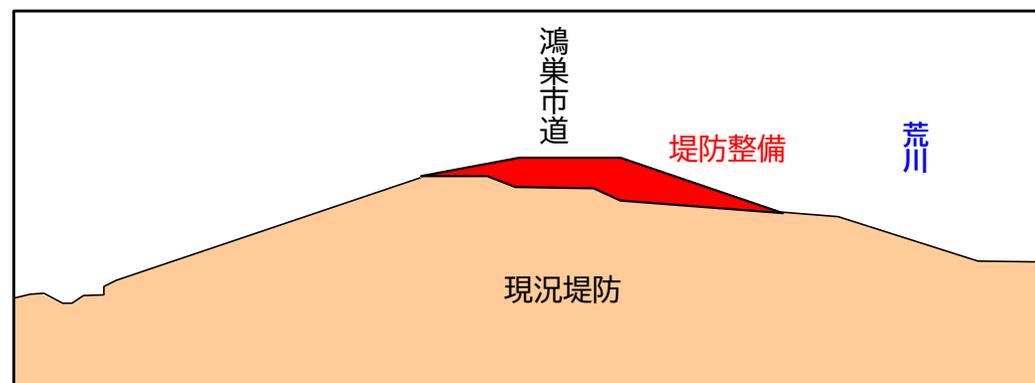


○着 手:令和4年4月
○完了予定:令和4年12月末

平面図



標準断面図



凡 例
■ 工事範囲

工事の目的

堤防の高さと幅が不足する区間における堤防整備。



「R3 荒川上流水辺現地調査(基図)業務 報告書」の植生図データより



写真① 下流端から上流方向



写真② 上流から下流方向

主な環境情報

- ・調査範囲内は、主に草地と堤防で構成されている。
- ・堤防の草地は、主に外来植生のセイバンモロコシ群落やセイタカアワダチソウ群落で構成されている。堤外地側の法尻付近の草地は、在来植生のオギ群落、外来植生のセイタカアワダチソウ群落やオオブタクサ群落が広がるほか、カナムグラ群落が見られる。

環境への配慮

- ・工事は、多自然川づくりに基づいた設計を行い、施工は、低振動・低騒音など環境配慮を実施する。
- ・工事施工範囲周辺で確認された重要種や在来種情報については、工事施工時に踏み荒らしなどをしないように施工業者と情報を共有する。